令和8年度　保健師等ブロック別研修会（中国四国ブロック）プログラム

日時　：　令和8年8月21日（金）9:30～16:00

場所　：　松江勤労者総合福祉センター　松江テルサ　（島根県松江市朝日町478-18　JR松江駅前）

テーマ	保健師の専門性を活かした効果的・効率的な地域保健活動の展開を考える ～「みる・つなぐ・動かす」地域保健活動のこれまでとこれから～
目的	今後の人口構成の変化や複雑化・複合化するニーズの増大や課題の顕在化に伴い、保健分野のほか、医療・福祉分野においても保健師の役割が一層求められており、その専門性を活かした効果的・効率的な保健活動を展開することが重要となる。 このことから、保健師が、分野横断的に地域の健康課題を把握し、他分野・多職種と連携を図りながら必要な支援を継続できるよう、今後の保健活動のあり方を考える。 自治体での取組事例から、これからの地区活動や地区担当制のあり方を考える。

時間 始	時間 至	内容	講師等
9:00	9:30	受付	
9:30	9:35	オリエンテーション	
9:35	9:45	開会　あいさつ	島根県健康福祉部長　　周山　幸弘
9:45	10:10	【講演Ⅰ】 「地域保健行政の動向と保健師の役割 ～保健師活動指針の改正の概要を中心に～　」	講師：厚生労働省健康・生活衛生局健康課 保健指導室 保健指導室長　後藤　友美　氏
10:10	11:20	【講演Ⅱ】 「保健師の専門性を活かした効果的・効率的な地域保健活動とは ～2040年を見据えた保健活動のあり方に関する検討会等より～」	講師：浜松医科大学　健康社会医学講座 教授　尾島　俊之　氏
11:20	11:50	【講演Ⅲ】 「今後、保健師等に求められる保健活動と実践能力 ～これまでの島根県の保健活動を通して～」	講師：島根県健康福祉部健康推進課 統括保健指導監　　橋本　久美
11:50	13:00	昼休憩	
13:00	14:30	【実践報告】 テーマ：「『地域が動く』地域保健活動の展開」 ⑴「ともに歩む地域づくり ～健康寿命延伸PJ事業の取組を通して～」 ⑵「対話から広がる健康づくり ～第2次健康増進計画（健康ますだ市21計画） 中間評価を通して～」 ⑶「オール周防大島で取組む健康づくり」	進行：島根県健康福祉部 医療統括監　村下　伯 助言：浜松医科大学　健康社会医学講座 教授　尾島　俊之　氏 報告者： ①島根県雲南保健所　総務保健部健康増進課 課長　坂本　真由美　氏 ②島根県益田市　福祉環境部健康増進課 課長　吉田　眞由美　氏 ③山口県周防大島町　健康福祉部健康増進課 主幹　行田　美穂　氏
14:30	14:40	休憩	
14:40	15:40	【グループワーク】 テーマ：効果的・効率的な地域保健活動を考える ～自身の保健活動を振り返り何ができるかを語り合おう～ 【グループ発表】	
15:40	15:50	【講評】	浜松医科大学　健康社会医学講座 教授　尾島　俊之　氏
15:50	15:55	次期開催県　あいさつ	高知県
15:55	16:00	閉会　あいさつ	島根県健康福祉部　医療統括監　谷口　栄作